

財団法人南国市開発公社

十八年の歴史に幕

市の総合開発事業推進に寄与してきた財団法人南国市開発公社がこのほど解散、十八年間の歴史に幕を閉じました。

この開発公社は、昭和四十六年に、市の総合開発に必要な土地の取得・造成、公共の目的のために必要な土地のあっせん・取得・造成、観光施設の開発・運営などを計画的に行うために市が五百十万円を出資、民間資

金も導入し、一千五十万円で設立されたもので、じんあい処理用地や市庁舎用地の取得などの事業を行ってきました。しかし、その後南国市土地開発公社が発足したり、社会経済情勢が激変したことに伴い、ここ数年その機能を停止した状態であることから、このほど解散することになりました。

三月三日に開かれた理事会で、



県道春野 赤岡線

南国工区全線開通

一部であり、南国市と周辺市町村を結ぶ生活道としても重要な路線です。

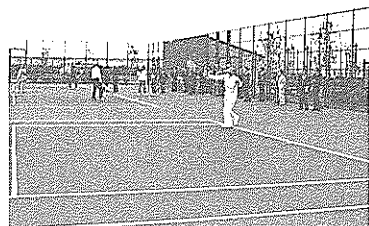
県道春野—赤岡線の南国市内分約八・五*がこのほど完成し、三月二十九日に南国工区全線開通式が行われました。

この春野—赤岡線は室戸岬と足摺岬を結ぶ「黒潮ライン」の

南国工区全線開通式は、完成

残余財産の処分方法や清算人が決定され、残余財産四百十六万円については全額市に寄付することになりました。

緑の広場の テニスコートオープン 4月7日に始球式



市長らが打ち初めを楽しむ

県が空港周辺緑地事業の一環として工事を進めていた県立高

知空港緑の広場テニスコートが完成したことを祝って、四月七日に関係者約七十人が出席し、開場記念式典が行われました。

このテニスコートは、総面積四、八〇〇平方メートル、三面のコートを持つ全天候型の硬式テニスコートで、四月八日から一般に開放されています。

式典では神事のあと、トレーニングウェア姿の県収入役や市長らがさつそくコートに入り、打ち初めを楽しんでいました。

テニスコートの管理、運営は市体育協会が委託されており、使用料は無料、利用方法は六ページに掲載されています。

山里の春を 味わう

年々人気が高まっている奈路の観光だけのご園が今年も四月九日に開園しました。

このだけのご園は長曾我部さん、川村さん、平田さんの三人のUターン青年が、山村の活性化と町の子供たちに自然の中で体を使う体験をしてもらおうと三年前から始めたものです。竹林は一畝、今年も暖冬で成

おわびと訂正

広報なんこく四月一日号「人事異動」の中の「十七人が退職し」は「十八人」の誤りでした。また、「主事、技師、技能職」の中で、「財政課」西川潔（民生課）が記載もれでした。おわびして訂正いたします。



入園者に好評の筍林亭山菜料理

育も早く、あちこちでだけのご園を出しており、訪れた家族連れらは次々にだけのご園を掘り出していました。

園内の筍林亭には新鮮で味わい深い山菜料理も用意されており、訪れた人たちは、見て、触れて、食べて、山里の春を味わっていました。